

東仙台小学校のめざす教育

基礎的な知識や技能を身につけ、生きる力と優しい心を持ち、夢や目標に向かって努力する児童の育成

進んで学ぶ子ども

学びの楽しさを味わう子
思いや考えを進んで発表する子

優しい心を持つ子ども

善悪の判断ができる子
優しい気持ちで助け合える子

たくましい子ども

強い心を持ち粘り強くやり抜く子
自他の生命を大切にする子

☆子どもに寄り添う教師
☆分かる授業に努める教師
☆誰からも親しまれる教師

☆楽しく充実した生活のできる学校
☆力を試したり発揮したりできる学校
☆明るさと元気にあふれた学校
☆地域に開かれ、共に歩む学校

小中連携の構築
小小連携の構築
幼保小連携の構築

「長期のスパンでの育成」

★連絡会、相互訪問、情報交換会の充実

令和3年度の具体的方策

基礎・基本の確実な定着

- ・高学年での専科の配置や交換授業による教科担任制の実施
- ・中学年での専科の配置
- ・中高学年算数での習熟度別指導を取り入れた少人数指導の実施

運動の日常化

体力向上のための外遊びの奨励とその環境づくり

食育教育の推進

- ・給食職員との連携やおにぎりの日の実践と充実
- ・食育教育の確実な実践

安全・防災教育の推進

- ・学校防犯ボランティア、110番の店や家、PTAによる見守り活動の推進
- ・東仙台防災対策委員会と連携した防災教育の継続推進
- ・町内会、交通指導隊、交通安全協会等と連携した安全教育、宮城野区自転車モデル事業を活用した安全教育の取組み

読書教育の推進

読書タイム、読み聞かせボランティア、ブックトーク等の継続活用と発展

最重点努力事項

自己有用感の向上 ～あこがれられる6年生をめざして～
・たてわり活動の発展的充実と特別活動の自己有用感の向上を意識した実践

校内での挨拶の定着

校内では誰にでも挨拶をすることの徹底と定着

きらめきタイムの計画的実践

個別的な指導の実践の場の確保

特別支援教育の推進

- ・交流学习の継続と充実
- ・実践協力校として、大学等との連携による通常学級での特別支援教育の取組

心を育む教育の推進

- ・教育活動全体を通じた道徳的実践の場の意図的設定
- ・いじめの未然防止に関するものを中心とした人権意識の育成と定着

地域学校協働活動の推進

- ・コミュニティスクールの実践
- ・学校支援地域本部を中心とした地域や家庭との協働活動
- ・民生児童委員会やラサルホーム連絡会との協働活動
- ・町内会や体育振興会との協働活動

《協働型学校評価の推進》

学校・家庭・地域の三者が協働して取り組む

- ★重点目標①：進んであいさつのできる子どもを育てる
- ★重点目標②：食の大切さを意識できる子どもを育てる
- ★重点目標③：高い自己有用感を持つ子供を育てる

推進の基盤

《地域とともに歩む学校》

- ★開かれた学校づくりの推進
- ★地域イベントへの積極的参加
- ★地域の諸団体との融合・連携の推進
- ★地域素材や地域人材の活用

家庭

地域